



佐倉フィルハーモニー管弦楽団 第47回 定期演奏会

2007年10月28日(日) 14:00開演 佐倉市民音楽ホール

●主催：佐倉市民音楽ホール・佐倉フィルハーモニー管弦楽団
http://www.geocities.jp/sakura_ph_or/

シベリウス：交響詩「フィンランディア」

19世紀末、フィンランドは帝政ロシアの圧政に苦しめられて独立運動が起こっていた。ヤン・シベリウス(1865～1957)は、この曲を「愛国記念劇」伴奏音楽の最終章として作曲し、交響詩として改稿した後に人気を博した。帝政ロシア政府は、この曲が愛国的感情を高揚するとして演奏を禁止したが、密かに演奏され続け、独立運動を精神的に支えたと言われる。曲は、重苦しい金管楽器の旋律から始まり、「フィンランディア賛歌」と名づけられた美しいメロディーに移る。詩人のコスケンニエミにより詩が付けられ、フィンランドでは、第二の国歌として広く歌われている。

グリーグ：「ペール・ギュント」第1組曲・第2組曲

「ペール・ギュント」は、ノルウェーの劇作家イブセン(1828～1906)の戯曲で、自由奔放なペールが旅に出て年老いて帰ってくるまでの物語。ペールは、ソルヴェーグという美しい婚約者がいるにもかかわらず、故郷を出て、他人の花嫁を略奪するほか、山の魔王の娘を誘惑したりして、命を奪われそうになる。世界各地を放浪し、アメリカで財産を築くが、故郷へ引き上げる途中で船が難破し、無一文になる。故郷では、既に白髪となっていたソルヴェーグがペールを迎え、その膝枕で、ペールは波乱に満ちた生涯を閉じる。ノルウェーの作曲家グリーグ(1843～1907)は、1876年にこの曲を劇音楽として作曲し、後に2つの組曲に改稿した。

第1組曲

- 朝：ペールはアフリカで新しい人生を開拓しようとする。
- オーゼの死：ペールは、母オーゼの臨終の床に現れる。
- アトラの踊り：アラビアの族長の娘、アトラは、預言者とされているペールを、踊りでもてなす。
- 山の魔王の宮殿にて：ペールは山の妖怪たちに痛めつけられる。

第2組曲

- イングリッドの嘆き：ペールは、花嫁イングリッドを略奪して、捨てる。
- アラビアの踊り：旋律的な「アトラの踊り」と対照的な賑やかな曲。
- ペール・ギュントの帰郷：船が難破する様子をリアルに表現。
- ソルヴェーグの歌：老いた婚約者の腕のなかで、ペールは真の安らぎを見つける。

(Cla. T. H.)

ベートーヴェン：交響曲第5番 ハ短調 作品67「運命」

極めて有名なこの曲についての一般的な解説は必要ないでしょう。この曲の影響を受けた人々を数え上げたらきりがありませんし、第2次世界大戦前後には、枢軸国側、連合国側の双方でこれを戦争鼓舞に利用したことさえあったほど、時代の波に翻弄され続けた曲でもあります。

また、曲の解釈も様々です。一般的によく知られた「このようにして運命は扉をたたく」との作曲者自身の言葉を飾るような重厚な演奏や、「苦悩から歓喜へ」というテーマを表現する推進力溢れる演奏などなど……。

もしかしたら皆さんは、今回の演奏を、ある種「冷徹な」解釈と思われるかもしれません。冒頭に現れる主題がこれでもか、これでもかと息をもたせせず現れ、曲全体をほとんど覆い尽くし、冷酷なまでに一定のリズムで私達の胸ぐらをつかんで決して放さない——そういうイメージを抱かれることでしょう。

ベートーヴェンは、音楽によって世界観を表明した最初の作曲家である、と言われることがあります。今なお生き続けるこの曲が、われわれ現代人に語りかけるものは一体何なのか、いま一度問い直してみたいと考えます。

- 第1楽章：アレグロ・コン・プリオ
- 第2楽章：アンダンテ・コン・モート
- 第3楽章：アレグロ
- 第4楽章：アレグロ

(V n. 岩淵)

三原 明人 指揮

CONDUCTOR AKIHITO MIHARA

プロフィール

1961年東京生まれ。東京芸術大学でヴィオラ、桐朋学園とウィーン国立音楽大学で指揮法を修めた。

1989年オランダで行われた「第2回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」で第2位入賞、同年オランダ放送フィルを指揮してアムステルダムでデビュー。

その後ウィーン・フィルでレナード・バーンスタインのアシスタント、またベルリン・フィルでクラウディオ・アバドのアシスタントを務めるなど研鑽を積みながらヨーロッパと日本を中心に各地で活躍。

これまでにオランダ放送フィルのほか、ドイツ・ハレ国立フィル、フィンランド・クオピオ響、ソフィア・フィルなどヨーロッパ各地の楽団を指揮。また日本では東京都響、読売日響、日本フィルなど、主要な交響楽団に多く客演を重ねている。

佐倉では2004年5月、東京交響楽団との「第5回佐倉の第九」を成功させたことが記憶に新しい。

近年では宗教作品などにも積極的に取り組み、その芸の幅をさらに広げつつある。

今後の活躍が大きく期待される注目の指揮者の一人。



佐倉フィルハーモニー管弦楽団メンバー コンサートミストレス：城 みどり

♩：パートリーダー
♪：エキストラ

1st Violin

清水 俊子
♩ 庄司 睦美
山川 奈津子
吉村 遼
♪ 青木 晶央
♪ 川崎 牧子
♪ 斉藤 恵美
♪ 高橋 雅英
♪ 平野 聰樹
♪ 松岡 裕樹
♪ 武藤 貴子

Cello

♩ 加納 由美子
清水 裕幸
関谷 雄一
松浦 晴彦
♪ 澤田 彩佳
♪ 通山 光正
♪ 福田 夏絵
♪ 藤塚 紗也香
♪ 門内 麻子

Oboe

氏家 徹郎
♩ 辻野 豊博
松本 賢一郎

Trumpet

小林 昌樹
♪ 内田 晋莉
♪ 大崎 由莉

Clarinet

石鍋 豊和
原口 豊隆
福士 未樹

Trombone

阿部 博
柴田 孝一
♩ 村上 茂夫

2nd Violin

天本 幸江
岩淵 善彦
木佐 貫秀
♩ 二宮 伸雄
畑 保子
深澤 武夫
藤城 靖典
♪ 上原 佐貫
♪ 斉藤 千穂
♪ 清水 範子

Contrabass

岡 幸枝
西中 久美子
西中 啓二
八田 英司
♩ 水田 裕樹
♪ 金子 恵子
♪ 高山 修

Fagotto

♩ 大平 麻海子
♪ 遠藤 由紀子

Tuba

♩ 氏家 豊

Contra Fagotto

♪ 大矢 哲雄

Percussion

新井田 久美子
♩ 若菜 真紀子
♪ 中川 自通
♪ 近藤 博志
♪ 岡崎 壽範

Horn

岡 裕昭
♩ 小林 昌樹
阪本 薫子
坂本 直樹
柴田 かおる
田中 裕子

Harp

♪ 茂木 美和

Viola

♩ 出口 愛
♪ 池淵 まゆみ
♪ 大塚 佳子
♪ 笹岡 裕子
♪ 高橋 恭子
♪ 高橋 奨恵
♪ 花野 玉恵
♪ 山田 真弓

● 第8回「市民の第九」 開催日：2007年12月23日(日)

指揮：三原 明人 場所：佐倉市民音楽ホール

● 第48回定期演奏会のお知らせ

開催日：2008年6月15日(日)

場所：佐倉市民音楽ホール

指揮：直井 大輔

スメタナ：交響詩「わが祖国」より「モルダウ」

リスト：交響詩「レ・プレリュード」

ブラームス：交響曲第4番 木短調

●佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会会員募集

●演奏会の予定を連絡します。

●佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を支援します。

●演奏会のチケットを進呈します。

●会員相互の親睦をはかります。

■会費：個人／1口2,000円 団体／1口5,000円（団体会員は2口、特別会員は6口を原則とする）
本日ロビーで入会の受付をしております。

《お問い合わせ》下地（Tel. 043-485-0265）までご連絡下さい。

佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会会員芳名

（敬称略、50音順、平成19年9月7日現在）

顧問：細谷 周三
会長：比留間 尚
副会長：海老原 衡治
監事：大野 優身
理事：飯田 俊郎
鈴木 孝一

佐藤 強 立崎 隆
沖 博之
井出 涉 大宮すみゑ 奥山 透 下地 洋子
鈴木 博 並木 慎也 新田 千恵 比留間美恵子

■特別会員

岩淵 薬品(株)
順天堂医院 佐藤 強
フジクラ佐倉工場 鈴木秀雄

白井ショッピングセンター
東豊土木工業(株)
(株)ボン・ドレイク

(株)大川 水道
常磐植物化学研究所
水野 賢一

幸田 薬局
野口 屋社
炭産業株式会社

■団体会員

(株)旭 鶴
佐倉城南幼稚園
並木商店 並木信也
本町薬局
(株)ユニマックス

(株)いせや
鈴木金物店
原山 剛一
山万株式会社
(株)ヨシダ

(有)エスケイ商事 中村孝治
竹内 英文
比留間 尚
(株)山崎商店 佐倉給油所
吉野 一志

(株)エビハラ
東陶バスクリエイト(株)
ホソヤコーポレーション
(株)ヤマニ味噌 藤川浩志
吉原 商店

■個人会員

相川 健三	相野 栄子	青柳 滋	筋 重子	筋 政子	飯田 俊郎	石井 啓子
石井 豊	石川 達雄	石渡 敦子	伊藤代々子	伊東 寛	伊林 恒夫	今井千代子
今井 秀雄	岩崎秀四郎	大木 勲	大谷 恵子	大野 優身	大宮 高市	大宮すみゑ
岡本 節子	奥村 昌弘	奥山 透	小野 京子	角田美枝子	勝田 治子	加藤 啓子
加藤 健治	川又 英男	木村美津枝	清澤 瞳子	黒田 幸夫	黒濱 晃道	国府田啓子
小島 晶	小嶋美代子	小檜山ひで子	近藤多美子	斉藤 新一	齋藤 慎子	三枝セツ子
酒井アキ子	桜井美津子	桜井 實	佐藤ともえ	下地 正信	下地 洋子	菅波 卓
須崎 恒久	須崎 広子	鈴木 勇	鈴木 君代	鈴木 三郎	鈴木とみ江	鈴木 玲子
関谷 和志	関谷 太郎	高石惣一郎	高野 顕彦	高橋 英史	高橋 満	竹内 松雄
武末 順子	檀谷 静枝	檀谷 節子	檀谷 正彦	土岐 悦子	富澤 一柳	長竿 民子
中野 實	奈良サト子	西澤 貞生	西山 静子	西山 輝子	新田 泰光	新田 千恵
根本千恵子	萩 栄一	蜂谷 淳子	林 澄江	原田 和行	原田歌都子	日暮 幸雄
飛田 幸一	日吉 恵蔵	平田 京子	平田 豊	平山 晴子	比留間恵美子	比留間美恵子
古川 貞子	松浦志江子	松原とし子	南 博	宮崎 勝弘	宮村須江子	本村 幸子
森 節子	森田 廣子	安井 貞一	山岸 勉	山田 清吉	山本 宏充	山本 富美
横山 昌子						

有限会社 佐倉読売サービスセンター

代表 石渡 清一

●佐倉市鍋木町1205-2 TEL 043-484-2148
FAX 043-484-2149

取扱い新聞

読売新聞・報知新聞・日本証券新聞
千葉日報・農業新聞・日刊投資新聞他

医療法人社団 明征会 ゆきお歯科医院

佐倉市上座590-46NAビル1F
(国道296号沿いウイングホテル向かい)

TEL 043-462-2262

詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.yukioshika.com>

全国の処方箋承ります。

幸田薬局

●京成佐倉駅前通り●

TEL 484-0813

ゆったり駐車。らくらくショッピング!! **P** 800台

快適・安心・安全をお届けします。



京成臼井駅前 〒285-0837 佐倉市王子台1-23 TEL 043-461-1111



野口屋

本部 佐倉市臼井田1027
TEL 043-487-2516
FAX 043-489-3746

植物のちからを健康に。

株式会社 常磐植物化学研究所

本社工場 千葉県佐倉市木野子158 TEL (043)498-0007
東京支社 東京都中央区日本橋本町4-4-2 TEL (03)5200-1251

ヤマハ製品販売

ピアノ・エレクトーン・管楽器・弦楽器他
中古楽器販売・調律・修理・楽譜各種取扱
在宅指導者税務無料相談!!
城南幼稚園会場にて生徒募集中!!
ピアノ・エレクトーン・幼児科

三陽楽器店

〒272-0826 市川市真間1-3-21 TEL047-322-1834



緑と歴史の 城下町 佐倉

祝 第47回の定期演奏会
お弁当のご用命は

心の旅

いせやの弁当 (株)いせや

(本社) 043(484)0052
(工場) 043(442)2000



豊かな知識と文学を売る店

まき書房

〒二八五〇〇一四
千葉県佐倉市栄町十九一五
電話 〇四三(四八五)二二五五(代)

このプログラムに掲載させていただいた広告は、佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を賛助するために提供されたものです。